

2020年7月22日

医療系学校 各位
病院実習される学生の皆さん

総合病院 水島協同病院
里見 和彦

病院実習の実施にあたって

平素より、当院の医療活動にご理解を賜っておりますことに感謝申し上げます。

さて、当院では、学生実習を受け入れるにあたって、学生の皆さんへ、以下の留意事項を遵守していただくようお願いいたします。

教員の皆様方におかれましては、学生への周知にご協力いただき、遵守事項が徹底されるようにご指導をお願いいたします。

記

- 1) 平素より3密を避けるなど、感染に留意した行動を確立するとともに、毎日健康観察を行い、発熱、かぜ症状などある場合は、速やかに自宅で症状観察するなどの措置をとってください。

とりわけ、実習が始まる2週間前から実習が終了するまでは、感染リスクを避ける行動と健康観察をお願いします。

行動の履歴と健康観察結果については記録し、実習開始までのものは初日に提出してください。(別添の様式を参考にしてください。)

実習中は毎日、当院の実習担当者に報告をお願いします。

(感染リスクが高い行動の例)

- ・冠婚葬祭を除く県外外出
- ・複数名での会食・飲食
- ・飲食店でのアルバイト
- ・ライブハウスや映画館など換気の不十分な空間を長時間不特定多数の人と共有する場面
- ・その他、上記に準ずる行動

- 2) 実習中、病院内ではマスクの装着と手指衛生することを徹底してください。患者と接する場面ではアイガード(またはフェイスガード)の装着をお願いすることがあります。マスク・アイガード等は、学校もしくは学生自身でご準備下さい。
- 3) 実習中、朝夕の検温・健康観察は欠かさずをお願いします。発熱がない場合においても、嗅覚・味覚障害および咳・咽頭痛・鼻閉・鼻汁・頭痛等の体調不調がある場合は、症状が治まるまで実習中止となります。

以上